

## ハチクマ

*Pernis ptilorhynchus* / Oriental Honey-Buzzard

TL♂57cm／♀61cm。本州以北、主に渡りルート上の山地に夏鳥として渡来。渡りの時期にはさまざまな場所に現れる。警戒心が非常に強く、止まっている姿を見る機会は少ない。♪「ピエーツ」と激しく鳴く。

※ハチクマはバリエーションが豊富で、淡色型、中間型、暗色型の表記は、境界線が不明瞭なので、簡易的に用いている。



頭は小さく  
頸は長く見える

ハチクマやクマタカは翼後縁がたるんでいる(丸みがある)ことが大きな特徴

ハチクマ♂Ad 淡色型 (6月)

♂は尾羽・初列風切先端の横斑が♀より明らかに太い

下雨覆・体下面が淡色の個体 (淡色型)



♂Adの尾羽には2本の太い黒帯がある(♀・Jと異なる)

下雨覆・体下面の色味などから中間型

ハチクマ♂ 中間型 (9月)



Jは初列風切先端が全体的に暗色。黒帯はあっても不明瞭

首輪がある個体

ハチクマJ (9月)

Jの下雨覆・体下面は淡色から暗色まで様々な地色でパフ色がかかる



♀の虹彩は黄色～橙黄色

全身が褐色。目立つ淡色部はない

ハチクマ♀Ad 暗色型 (6月)



♂の頭部は灰色で、虹彩は黒褐色または黒赤色

ハチクマ♂Ad 暗色型 (6月)

体の割に頭が小さい。♂の頭は灰色で虹彩は暗赤色

体下面の地色が白い淡色型(体下面の斑は個体差が大きい)

ハチクマ♂Ad 淡色型 (6月)

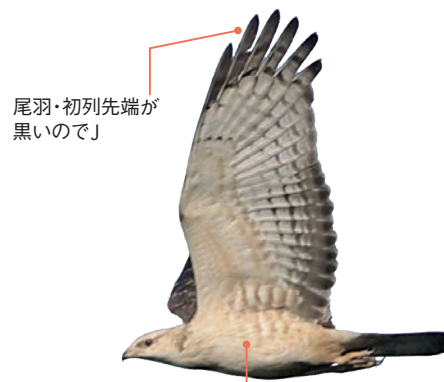
淡色型、中間型には、黒い首環状の黒～黒褐色斑があるものが多い



下雨覆・体下面が暗色の個体 (暗色型)

尾羽・初列風切先端の横斑が太いので♂

ハチクマ♂Ad 暗色型 (10月)



尾羽・初列先端が黒いので

ハチクマJ 淡色型 (10月)

下雨覆・体下面が淡色



♀は初列風切先端の横斑が細い

下雨覆・体下面の色味などから中間型

♀は尾の横斑が細い

ハチクマ♀Ad 中間型 (1月)

## 「翼上面」比べ



※ハチクマとチュウヒは似ているが、生息環境は異なる。

チュウヒ♀Ad (11月)

## 「ハチクマの初列風切」比べ



♂は翼先と初列風切横帯先端、尾羽の横帯が太い

♀は横帯が細い

Jは全体的に黒っぽく、横帯は不明瞭の場合が多い

ポイント ハチクマは羽色の個体差が大きいので、幅広い翼、翼後縁のたるみ、頸の長さを識別の手がかりにするといい。